



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社エクストリーム 上場取引所 東
コード番号 6033 URL <https://www.e-xtrême.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 佐藤 昌平
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 島田 善教 TEL 03-6673-8535
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,839	19.2	645	42.6	887	46.5	579	39.4
2023年3月期第2四半期	4,060	18.4	452	35.3	606	67.0	415	55.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 663百万円 (57.1%) 2023年3月期第2四半期 422百万円 (36.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	105.40	105.34
2023年3月期第2四半期	75.67	75.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,837	5,287	60.0
2023年3月期	7,118	4,825	59.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,699百万円 2023年3月期 4,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	13.4	900	△12.1	1,000	△14.9	640	△21.4	116.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご参照下さい。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	5,502,376株	2023年3月期	5,502,376株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	868株	2023年3月期	868株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	5,501,508株	2023年3月期2Q	5,495,939株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨ではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスによる行動制限の撤廃に伴う経済活動の正常化が進む中で、持ち直しの動きが見られる一方、海外情勢等の影響による原材料価格やエネルギー価格の上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等による下振れリスクに加え、急激な円安が進むなど全体としては楽観できない先行きの不透明な状況であります。

一方、当社グループが提供する各種サービスにおいては、これらの影響を直接的に受けることはなく、「デジタル人材事業」「受託開発事業」「コンテンツプロパティ事業」を積極的に展開し、取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,839,079千円（前年同四半期比19.2%増）、営業利益は645,715千円（前年同四半期比42.6%増）、経常利益は887,648千円（前年同四半期比46.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は579,859千円（前年同四半期比39.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<デジタル人材事業>

デジタル人材事業は、ゲーム・スマートフォンアプリ・WEB・IT企業などに対し、プログラミング・グラフィック開発スキルを持った当社社員（クリエイター&エンジニア）が顧客企業に常駐し、開発業務を提供しております。

当第2四半期連結累計期間においては、企業のDX推進などによる技術ソリューションに対する旺盛な需要を背景に、新規・既存案件とも受注が好調に推移いたしました。なお、稼働プロジェクト数は4,367（前年同四半期稼働プロジェクト数は3,938）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,947,266千円（前年同四半期比12.4%増）、セグメント利益は481,833千円（前年同四半期比0.5%増）となりました。

<受託開発事業>

受託開発事業は、主にデジタル人材事業を通じて顧客から持ち込まれるスマートフォンアプリ開発案件、クラウドプラットフォーム構築、CRM(Customer Relationship Management)構築～導入～運用など、案件を持ち帰り形式にて受託し、納品するサービスを提供しております。案件種別としては、「新規」「保守」「保守開発」「ラボ型開発」の4つに大別されます。

子会社の株式会社エクストラボ、EXTREME VIETNAM Co.,Ltd.、株式会社E P A R Kテクノロジーズ、エス・エー・エス株式会社、酒田エス・エー・エス株式会社についても当該事業に含まれます。

当第2四半期連結累計期間においては、企業のデジタル施策への投資拡大を背景に受注獲得が順調に進んだ結果、開発リソースの安定的稼働が採算性の向上に寄与しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,721,053千円（前年同四半期比16.9%増）、セグメント利益は281,459千円（前年同四半期比205.0%増）となりました。

<コンテンツプロパティ事業>

コンテンツプロパティ事業は、当社が保有するゲーム・キャラクター等の知的財産を活用し、様々な事業展開を行うセグメントであり、具体的には、ゲーム運営のほかに、当社が保有するゲームタイトルまたはキャラクターなどを様々な商材へ使用許諾を行うライセンス事業が含まれております。

子会社の株式会社D r a g a m i G a m e sは当該事業に含まれます。

当第2四半期連結累計期間においては、当社がライセンス許諾したスマートフォン版ゲームアプリ『ラングリッサー』のゲーム販売額に応じたロイヤルティ収益が発生した他、株式会社D r a g a m i G a m e sのゲーム販売額も発生しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は276,684千円（前年同四半期比19.3%増）、セグメント利益は210,271千円（前年同四半期比10.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 総資産・負債・純資産の状況

(総資産)

当第2半期連結会計期間末における総資産は、7,837,665千円となり、前連結会計年度比718,772千円の増加(前連結会計年度比10.1%増)となりました。これは主に、現金及び預金が628,239千円、有価証券が171,208千円、仕掛品が135,158千円それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が127,359千円、投資有価証券が25,244千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、2,549,981千円となり、前連結会計年度比256,549千円の増加(前連結会計年度比11.2%増)となりました。これは主に、短期借入金が200,000千円、未払金が41,133千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、5,287,683千円となり、前連結会計年度比462,222千円の増加(前連結会計年度比9.6%増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益579,859千円の計上により利益剰余金が414,814千円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ986,465千円増加し、3,333,258千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は578,574千円(前年同四半期は516,402千円の収入)となりました。これは、主に為替差益142,054千円及び法人税等の支払額290,974千円があったものの、税金等調整前四半期純利益887,648千円及び売上債権の減少額127,359千円などにより資金獲得したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は385,332千円(前年同四半期は607,273千円の支出)となりました。これは、主に定期預金の預入による支出300,670千円があったものの、定期預金の払戻による収入588,840千円及び投資有価証券の売却による収入130,237千円などにより資金獲得したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は23,494千円(前年同四半期は216,568千円の支出)となりました。これは、主に短期借入金の増加額200,000千円があったものの、配当金の支払額164,853千円及び非支配株主への配当金の支払額39,361千円などにより資金使用したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

デジタル人材事業については、部門毎の前期末稼働プロジェクト数をベースに、当期採用予定数及び離職率予想などを勘案してプロジェクト数を算出した上で、稼働単価実績を参考に推定される収益を予想値としております。

受託開発事業については、前期における受注実績をベースに、新規・保守案件に大別し、新規案件は期末時点での受注済み案件及び受注確度が高い案件の積み上げにより、予想値を算出しております。保守案件については、前期末時点において継続中の案件及び1契約当たりの契約金額を抽出し、その積み上げによって予想値を算出しております。子会社(株式会社E P A R Kテクノロジーズ)における売上高については、株式会社E P A R Kと子会社の間で締結された業務委託契約の内容を勘案し予想値を算出しております。

コンテンツプロパティ事業につきましては、ライセンス事業が主な収益源となっておりますが、前期におけるライセンス許諾ロイヤリティ実績及びライセンシーの独自予測を参考に算出した数値を予想値としております。子会社(株式会社D r a g a m i G a m e s)における売上高については、当該会社の事業計画をベースに予想値を算出しております。

以上の結果から、2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期決算短信[日本基準](連結)」発表時の業績予想から変更しておりません。なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,207,411	3,835,650
受取手形、売掛金及び契約資産	1,366,665	1,239,305
有価証券	6,573	177,781
製品	2,136	338
仕掛品	257,684	392,843
その他	172,213	155,312
貸倒引当金	△920	△920
流動資産合計	5,011,765	5,800,313
固定資産		
有形固定資産	75,617	81,177
無形固定資産		
ソフトウェア	55,640	56,192
ソフトウェア仮勘定	—	6,441
のれん	218,695	202,086
無形固定資産合計	274,336	264,720
投資その他の資産		
投資有価証券	1,287,101	1,261,856
関係会社株式	163,349	166,946
その他	314,091	270,019
貸倒引当金	△7,367	△7,367
投資その他の資産合計	1,757,173	1,691,454
固定資産合計	2,107,128	2,037,352
資産合計	7,118,893	7,837,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	650,000	850,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	28,560	28,560
未払金	868,577	909,711
未払法人税等	272,248	265,471
賞与引当金	134,250	152,230
その他	254,002	277,693
流動負債合計	2,217,638	2,493,666
固定負債		
社債	15,000	10,000
長期借入金	38,160	23,880
退職給付に係る負債	6,813	6,615
繰延税金負債	15,819	15,819
固定負債合計	75,793	56,314
負債合計	2,293,432	2,549,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,451	419,451
資本剰余金	413,258	413,258
利益剰余金	3,393,096	3,807,910
自己株式	△1,159	△1,159
株主資本合計	4,224,647	4,639,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,350	39,297
為替換算調整勘定	15,424	21,122
その他の包括利益累計額合計	3,074	60,419
新株予約権	14,669	17,472
非支配株主持分	583,070	570,330
純資産合計	4,825,461	5,287,683
負債純資産合計	7,118,893	7,837,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,060,311	4,839,079
売上原価	2,986,259	3,356,080
売上総利益	1,074,051	1,482,998
販売費及び一般管理費	621,367	837,283
営業利益	452,684	645,715
営業外収益		
受取利息	36,268	52,332
為替差益	114,303	155,959
助成金収入	300	670
投資有価証券売却益	—	30,864
持分法による投資利益	1,482	3,596
受益権売却益	1,375	1,256
その他	3,374	2,564
営業外収益合計	157,103	247,243
営業外費用		
支払利息	595	1,367
支払手数料	688	3,397
その他	2,472	545
営業外費用合計	3,756	5,310
経常利益	606,032	887,648
特別損失		
固定資産除却損	3,651	—
特別損失合計	3,651	—
税金等調整前四半期純利益	602,380	887,648
法人税等	176,814	281,167
四半期純利益	425,565	606,481
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,682	26,621
親会社株主に帰属する四半期純利益	415,883	579,859

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	425,565	606,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,357	51,647
為替換算調整勘定	1,232	5,697
その他の包括利益合計	△3,124	57,345
四半期包括利益	422,440	663,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	412,758	637,204
非支配株主に係る四半期包括利益	9,682	26,621

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	602,380	887,648
減価償却費	25,670	34,475
のれん償却額	—	16,609
固定資産除却損	3,651	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,820	17,979
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△198
受取利息	△36,268	△52,332
支払利息	595	1,367
為替差損益(△は益)	△83,789	△142,054
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,397	△30,864
持分法による投資損益(△は益)	△1,482	△3,596
売上債権の増減額(△は増加)	△30,875	127,359
棚卸資産の増減額(△は増加)	△39,563	△133,326
長期未収入金の増減額(△は増加)	△2,106	△6,010
未払金の増減額(△は減少)	123,219	42,871
その他	△8,205	59,817
小計	553,650	819,747
利息の受取額	34,033	51,152
利息の支払額	△479	△1,351
法人税等の支払額	△70,801	△290,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	516,402	578,574
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△561,240	△300,670
定期預金の払戻による収入	—	588,840
有形固定資産の取得による支出	△6,253	△27,152
無形固定資産の取得による支出	△410	△22,903
投資有価証券の売却による収入	123,680	130,237
差入保証金の差入による支出	—	△12,650
差入保証金の回収による収入	—	41,896
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	20,000	—
事業譲受による支出	△183,050	—
資産除去債務の履行による支出	—	△12,265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△607,273	385,332
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△14,280	△14,280
社債の償還による支出	—	△5,000
自己株式の取得による支出	△77	—
配当金の支払額	△93,210	△164,853
非支配株主への配当金の支払額	△9,001	△39,361
財務活動によるキャッシュ・フロー	△216,568	△23,494
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,206	46,053
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△240,232	986,465
現金及び現金同等物の期首残高	1,731,399	2,346,793
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,491,166	3,333,258

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタル 人材事業	受託開発 事業	コンテンツ プロパティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,358,598	1,469,695	232,018	4,060,311	—	4,060,311
セグメント間の内部 売上高又は振替高	263,175	2,065	—	265,240	△265,240	—
計	2,621,773	1,471,760	232,018	4,325,551	△265,240	4,060,311
セグメント利益	479,243	92,296	189,817	761,356	△308,671	452,684

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタル 人材事業	受託開発 事業	コンテンツ プロパティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,850,765	1,711,628	276,684	4,839,079	—	4,839,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	96,500	9,425	—	105,925	△105,925	—
計	2,947,266	1,721,053	276,684	4,945,004	△105,925	4,839,079
セグメント利益	481,833	281,459	210,271	973,565	△327,849	645,715

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。